

一般国道7号 朝日温海道路  
トンネルの地質調査結果と今後の対応について

- 国土交通省酒田河川国道事務所では、現在、国道7号朝日温海道路（山形県側延長 6.7km）に計画されている6トンネルの調査設計を行っています。
- 平成26年度から順次地質調査を行っており、平成29年3月にトンネル掘削予定箇所において、自然由来の重金属等を含むことが確認されました。
- この重金属は自然由来であり、土壌ではなく岩石中に存在することから土壌汚染対策法は適用されませんが、今後、有識者等の助言をいただきながら、周辺環境に及ぼす影響を調査し、関係機関と連携し適切に対応してまいります。

○地質試験結果

トンネル名（仮称）	溶出量試験結果					（単位：mg/L）
	基準値	カドミウム	鉛	ヒ素	セレン	フッ素
		0.01mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.01mg/L 以下	0.80mg/L 以下
鼠ヶ関トンネル						1.00
早田第1トンネル		0.057	0.015		0.017	
早田第2トンネル					0.012-0.13	
小岩川第1トンネル		0.010	0.015		0.011	
小岩川第2トンネル		0.017 - 0.032			0.018-0.061	1.4
大岩川トンネル		0.014		0.012	0.016	

（上記は基準値を越えたもののみを記載）

- ※ 1: 今回の重金属は土壌汚染対策法は適用されませんが、参考として土壌汚染対策法の基準値を適用しています。
- ※ 2: 今回の試験値は岩石を粉砕し土の状態で行った短期溶出試験による値です。（現地で採取した岩石を土壌汚染対策法に定める測定方法に準拠し 2mm 以下に粉砕した試料で試験を実施）

記者発表先：酒田記者クラブ、鶴岡記者会

問い合わせ先
国土交通省 東北地方整備局 酒田河川国道事務所 電話 0234-27-3331（代表） 副所長（道路担当） <small>おおも</small> 大友 <small>たけひこ</small> 武彦（内線205）

# 【 位置 図 】

